

大学名	日本大学
講座、分野（教室）名	小児歯科学講座
主任教授	白川哲夫

講座の特色

日本大学歯学部小児歯科学講座は1965年4月に開設されました。深田英朗初代教授、続いて赤坂守人教授が主任教授を務め、2006年9月からは白川哲夫が主任教授として講座の運営を担っています。本講座は開設から現在に至る50年余りの間、「発育期の口腔機能の解明」を研究の中心的テーマに据え、「小児期の齲蝕の疫学と予防法」、「歯列咬合発育と咬合誘導処置」、「口腔機能の発達」の三つのプロジェクトを進めてきました。最近はいくまでの成果を踏まえ、障害児を含め発育期から口腔機能に異常がみられる小児患者について、臨床研究と基礎研究の両面から機能向上に向けての取り組みを続けています。新入医局員に対しては、それぞれの患者さんについて指導医とペアで診療を担当するシステムを構築しており、乳歯、幼若永久歯の歯科処置の基本が理解できていることを前提に、早い段階でなるべく多くの症例を経験することで、小児歯科医としての臨床能力を身につけられるよう研修体系を組んでいます。

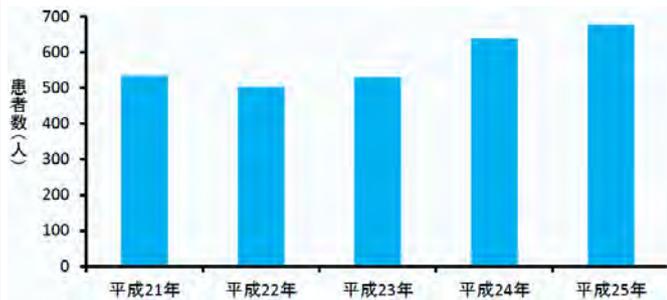
診療室の実際

病院

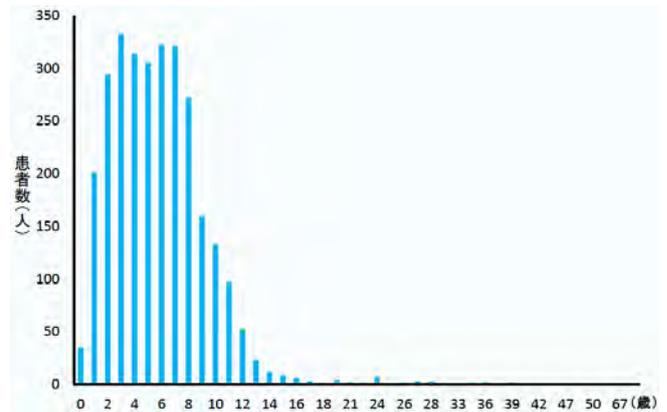
設備	チェア数：8台
	個室：1室
スタッフ	受付：1～2名
	歯科衛生士：2名

※

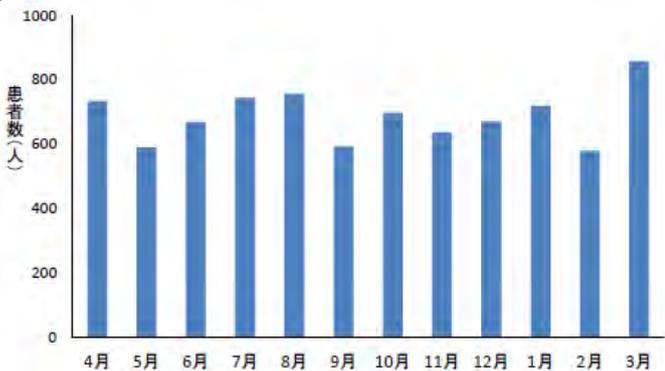
初診患者数の推移



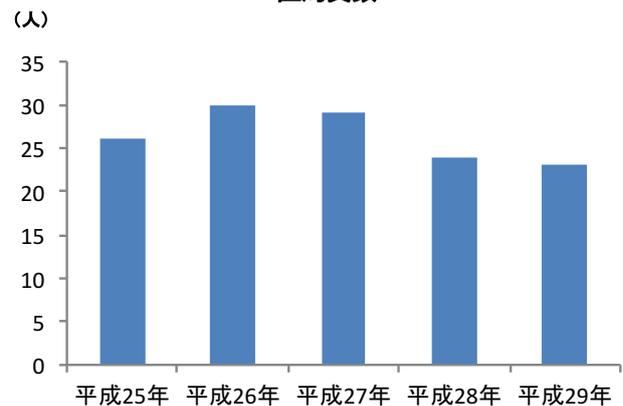
平成21～25年 年齢別初診患者数



平成27年月別患者推移



医局員数



大学名		日本大学	
講座、分野（教室）名		小児歯科学講座	
主任教授		白川哲夫	
講座医局員研修プログラム責任者		武井浩樹	
講座医局員研修プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定医等の名称		設定無し	
講座医局員研修プログラムの特色			
<p>障害児を含めておおむね12歳以下の小児を対象に、原則として初診から処置完了まで、継続して治療を担当できるようプログラムを組んでいる。また、全ての処置が終了し定期健診に移行した場合も担当を継続する決まりである。</p> <p>小児歯科外来において全身麻酔下あるいは静脈内鎮静法下の治療を担当する場合、入局1年目は診療補助を受け持ち、2年目以降では指導医の指示のもと、施術者として治療を担当する場合がある。歯科治療の技術のみならず、チーム医療のあり方や患者さんならびに保護者とのコミュニケーション法についても2年間で基本を修得できるよう配慮している。</p>			
講座医局員研修プログラムの内容			
大学院生		研究生	
1年目	<p>新人研修 臨床技能・知識の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)問診～治療計画の立案 2)医療安全 3)保険・自費診療について 4)外傷（診査・診断）・簡単な外科処置 5)齲蝕治療・ファントム実習 6)咬合誘導の診査・診断 7)セファロ・模型分析 8)小児の全身疾患および対応法について 9)専門医制度について 10)全身麻酔・静脈内鎮静法について <p>障害者歯科医療施設の見学 知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)大学院講義・抄読会 2)症例検討会 3)学位論文指導 	1年目	<p>新人研修 臨床技能・知識の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)問診～治療計画の立案 2)医療安全 3)保険・自費診療について 4)外傷（診査・診断）・簡単な外科処置 5)齲蝕治療・ファントム実習 6)咬合誘導の診査・診断 7)セファロ・模型分析 8)小児の全身疾患および対応法について 9)専門医制度について 10)全身麻酔・静脈内鎮静法について <p>障害者歯科医療施設の見学 知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表の補助
2年目	<p>臨床技能の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)治療計画の立案・実施 2)外傷などのやや困難な外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 <p>知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)大学院講義・抄読会 2)症例検討会 3)学位論文指導 	2年目	<p>臨床技能の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)治療計画の立案・実施 2)外傷などのやや困難な外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 <p>知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表の補助
3年目	<p>臨床技能の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)治療計画の立案・実施 2)埋伏過剰歯抜去などの外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 4)有病小児・障害児の歯科治療 <p>知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)大学院講義・抄読会 2)症例検討会 3)学位論文指導・学会発表 	3年目	<p>臨床技能の研修</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)治療計画の立案・実施 2)埋伏過剰歯抜去・開窓術などの外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 4)有病小児・障害児の歯科治療 <p>保健所での歯科検診活動 知識の修得</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表

4年目	臨床技能の研修 1)治療計画の立案・実施 2)埋伏過剰歯抜去，開窓術などの外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 4)有病小児・障害児の歯科治療 知識の修得 1)大学院講義・抄読会 2)症例検討会 3)学位論文指導・学会発表	4年目	小児歯科医療全般の実践 保健所での歯科検診活動 知識の修得 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表
卒後 1年目	臨床技能の研修 1)治療計画の立案・実施 2)埋伏過剰歯抜去，開窓術などの外科処置 3)齲蝕治療および咬合誘導 4)有病小児・障害児の歯科治療 保健所での歯科検診活動 知識の修得 1)症例検討会 2)講座の研究プロジェクトに参画・学会発表 専門医試験の準備／症例の選択	5年目	小児歯科医療全般の実践 保健所での歯科検診活動 知識の修得 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表 専門医試験の準備／症例の選択
卒後 2年目	小児歯科医療全般の実践 保健所での歯科検診活動 知識の修得 1)症例検討会 2)講座の研究プロジェクトに参画・学会発表 専門医試験への準備／症例の選択	6年目	小児歯科医療全般の実践 保健所での歯科検診活動 知識の修得 1)症例検討会 2)臨床研究／学会発表 専門医試験の準備／症例の選択

大学名	日本大学
講座、分野（教室）名	小児歯科学講座
主任教授	白川哲夫

本学の研修医修了者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
詳細	
大学院生	研究生
講座への入局希望受付期間：5月～翌年1月	講座への入局希望受付期間：5月～翌年2月
願書提出時に必要な書類：	願書提出時に必要な書類：
日本大学歯学部教務課から受け取る	日本大学歯学部教務課から受け取る
問い合わせ先：武井浩樹 (takei.hiroki@nihon-u.ac.jp)	

本学に在籍したことがない者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
詳細	
専修医・臨時専修医（有給）	研究生
講座への入局希望受付期間：5月～12月	講座への入局希望受付期間：5月～翌年1月
必要な書類：	願書提出時に必要な書類：
面接時に、顔写真付き履歴書・歯科医師免許証のコピー・学位記のコピーを持参	日本大学歯学部教務課から受け取る
面接あり（入局希望の連絡を受付後、面接を実施する場合に限り教授と日程を打ち合わせる）	